補助事業完了のお知らせ

一般財団法人大和松寿会は令和4年度の競輪の補助を受けて胸部X線デジタル検診車を整備しました。



1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

従来、当財団が保有するX線検診車5台中の1台のみがデジタル対応車であり、速やかなデジタル化を必要としていたため当該補助の申請に至りました。

この整備により、自治体をはじめとする公的機関、学校、特別支援学校、健診受託している諸事業所等、当財団が出張健診業務を担っている団体様や企業様からの、より低公害な車両、より被ばく線量が少ない検診をといったご要望にもお応えできます。

(2) 実施内容





今回導入の車両と、先に平成29年度の補助を受け、導入した車両を運用することによって、鮮明で検索性の高いデジタル画像をベースとした迅速かつより精度の高い読影・診断が可能となり、飛躍的に信頼性に優れた検診結果の提供が可能となります。また、排ガス・騒音等の観点からは、最新型車両となることによって、地域環境の改善にも大きく寄与できます。

2. 予想される事業実施効果

上記の利点を活かし、健診先の新規開拓に努め、市民・職域の方々により幅広く良質な健診機会を提供することは、当診療所が創立以来追及してきた社会的使命を果たすことに繋がります。